

いりおもての森から

林 野 庁 九州森林管理局
西表森林環境保全ふれあいセンター
平成19年6月発行 NO: 5号



サキシマスオウノキ

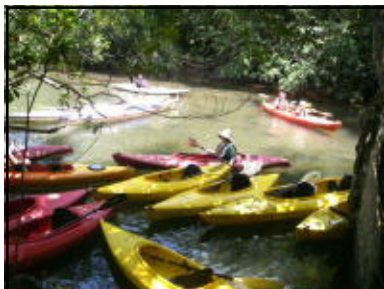
ヒナイ川利用実態調査を実施

西表島のヒナイ川中流のピナイサーラ滝周辺における入り込み調査を4月20日及び5月29日にそれぞれ当センターで実施しました。この調査は平成16年度から毎月実施しているもので、調査地点はピナイサーラの滝壺と滝上を観察するルート上、絶好のカヌー上陸ポイントとなっています。聞き込みをしてみると、入り込み者は殆どが県外からのツアー客で、関西、関東方面からの利用者が多いのに驚かされます。自然観察路の利用に当たっては、ツアーガイドさんの適格なる指導により自然にやさしい利用がなされており周辺の保全が図られています。今後ともご協力をお願い致します。

なお、4月、5月調査時の入り込み状況は、ツアー参加者：4月（46名（13組））、5月（21名（7組））、カヌー艇数：4月（1人乗り37艇、2人乗り13艇）、5月（1人乗り17艇、2人乗り6艇）、コース別：4月（一日コース6組、半日コース7組）5月（半日コース4組、一日コース3組）となっています。



ガイドからの聞き取り



着岸したカヌー



ピナイサーラの滝上からの眺望

仲間川マングローブ林モニタリング調査の実施

仲間川地区保全利用協定の締結者が行うマングローブのモニタリング調査を、当センター支援の下、4月16日実施しました。

当モニタリング調査は、観光船がもたらす曳き波によるオヒルギ等のマングローブが、倒れる被害を未然防止する目的で、砂泥の異動推移を定期的に調査しています。

事業者の協定により曳き波による被害は少なくなっていますが、昨年9月の台風被害木が依然として残っています。

引き続きモニタリングを継続し、今後のマングローブ林の保全に努めていきたいと思っています。



仲間川の地盤高の測定

サキシマスオウノキ（仲間川）モニタリング調査を実施

森の巨人達百選に指定されている仲間川のサキシマスオウノキを保全・管理するため、樹勢及び生育環境を調べるモニタリングを、5月28日に実施しました。

当日は、このサキシマスオウノキを目当てに訪れる数百人におよぶ観覧の合間をぬって、樹木本体の樹勢にかかる測定項目、周辺植生及び土壌硬度等について調査を行い、今後の保全・管理に役立てることとしています。



サキシマスオウノキの開空度調査

大原中学校 - 自然学習講座

西表島の竹富町立大原中学校が主催する自然学習講座の依頼があり、1年生から3年生全員のほか先生方も同席した学習会を、5月17日に同校で実施しました。

自然学習講座は、自然環境の話から、森林生態系、さらに西表島に係る動植物及び登山をする上での安全などについて、プロジェクターを用い遠山自然再生指導官の指導により学習しました。生徒達は、植物について大変詳しく、質問するとほとんど知っており、指導者が戸惑う場面もありました。

この日に学習した自然観察のポイントを参考に、古見岳登山自然観察学習会に結びつけたいと思っています。



西表島の自然環境についての学習会

大原中学校の三重大行事の一つ ” 古見岳登山 ” を支援

5月20日の日曜日に、西表島の竹富町立大原中学校が主催する三重大行事の一つである、西表島最高峰の ” 古見岳 (469.5 m) 登山 ” が催されました。当センターでは、これに先立って5月17日に古見岳登山をより自然体験できるように自然学習講座を実施したことから、沖縄森林管理署大原森林事務所の加島森林官と一緒に同行しました。

当日は、午前8時、大原中学校に生徒1～3年生全員18名、先生・保護者等26名、森林管理署及び当センター職員4名を加えて総勢49名が集合し、 ” がんばろう。エイエイオー ” と気合いを入れ出発しました。

登山口までは車で移動、8時40分に登山を開始しました。途中までは概ねアップダウンも少なく河川を十数度横断すること1時間ほどで休息しました。ここまではプロローグで、この後約450mの急登坂となりました。生徒達は元気がいいのですが、同行した保護者達は息絶え絶えで苦難の2時間を経て山頂に到着しました。山頂からの眺めは素晴らしく、天空の視界に一気に疲れも吹き飛びました。

おいしいお弁当を食べた後は、3年後に登るであろう後輩達へのメッセージを書いたタイムカプセルを埋め、登山記念碑を立て、盛り上がった話もそこそこに下山を開始しました。生徒達は元気にスタートし、後を追いかけて当センター職員も自然を満喫しながらの下山となりました。

解散式の後、保護者達が準備された ” ぜんざい ” を戴き盛りだくさんの一日となりました。



古見岳からの西表島の海を眺望



大原中学校での結団式



登山の難所を頑張る一行



山頂での記念写真

西表島内小中学校へ訪問

平成18年度に作成した「西表島での自然環境教育カリキュラム」の説明を、西表島の各小中学校との日程調整のうえ、5月7日を皮切りに実施しました。

内容は、「同カリキュラム」及び「西表島国有林森林環境教育プログラム」をセットにして届け、概要について説明させていただきました。なかでも西表島西部の各小中学校には、白浜小中学校の西村校長先生に同席していただき、「同カリキュラム」の製作に携わった経緯から苦労話を補足説明していただきました。このカリキュラムの説明が時期的に遅くなりましたが、学校行事の一助として使っていただければと考えております。

応対して頂いた先生方には、学校行事、厳しい授業時間の中で貴重な時間を割いていただき感謝申し上げます。今後ともよろしく願いいたします。



大原中学校



古見小学校



西表小中学校



上原小学校



白浜小学校

林野庁 九州森林管理局 西表森林環境保全ふれあいセンター

〒907-0004 石垣市字登野城55-4 石垣地方合同庁舎内

TEL:0980-88-0747 FAX:0980-83-7108 URL: <http://www.kyusyu.kokuyurin.go.jp/huresen/huresentop.htm>